

JA長野厚生連

Vol.
108
2026.Jul

厚生連ながの

KOUSEIREN
NAGANO

Summer



100年の絆を 地域の明日へ

～遠くの親戚よりも近くの高原病院～

富士見高原医療福祉センター創立100周年

富士見高原医療福祉センター
創立100周年 02

当院のやさし医、たのし医、
くわし医、お医者さん 04

こちらナースステーション 06

介護・福祉のひろば 07

旬菜堂 08

健康相談Q&A 09

佐久総合病院

看護専門学校だより 10

トピックス 11



JA長野厚生連

富士見高原医療福祉センターは、

「創立100周年」を迎えます。

100年の絆を地域の明日へ

～遠くの親戚よりも
近くの高原病院～



富士見高原医療福祉センターと改称
富士見・原・諏訪・伊那・
両小野 (2015年開所)
事業部制を導入

2012
(平成24)年
4月



株式会社
富士見高原療養所設立
①富士見高原療養所 ②日光療養
③シンボルマーク ④初代院長 正木俊二

1926
(大正15)年
12月

JA長野厚生連と業務提携

1975
(昭和50)年
10月



当センターで初めての
老人保健施設の開所

1998
(平成10)年
4月



JA長野厚生連
富士見高原病院開設
①前列向かって右から6人目 第3代院長
さのふとし 佐野悦司、5人目 第4代院長井上憲昭

1981
(昭和56)年
1月



井上憲昭 (現名誉院長) が
第4代院長に就任

1993
(平成5)年
4月



佐久総合病院 院長
若月俊一先生 (当時) が来院
向かって右側 若月俊一先生、
中央 井上憲昭、左 佐野悦司

1991
(平成3)年
2月

富士見高原医療福祉センターはその前身である富士見高原療養所が1926(大正15)年12月に設立され、今年で創立100周年を迎えます。創設時から最初の50年間は、当時の国民病であった結核患者さんの治療と療養に取り組んだ時代でした。作家でもあった初代院長の正木俊二(ペンネーム不如丘)の名声もあり映画や小説「風立ちぬ」の舞台となり、多くの患者さんが全国から入院し、多くの方が全国から入院し、現

した。その後、結核が治療可能な疾患となり、結核以外のありふれた疾患を診療する病院へと変化していきました。そして、1981(昭和56)年に厚生連病院となり厚生連の進める農村医療、地域医療を担う病院となりました。1998(平成10)年からは介護サービスにも力を入れ、医療と介護を途切れることなく提供できる組織として、現在も取り組んでおります。



2025(令和7)年度 患者数等実績

外来患者数 194,413人

入院患者数 49,373人 許可病床 161床

通所介護 53,684人

入所介護 170,677人

これから100年先の富士見高原医療福祉センターと地域医療

この先100年、
さあどうなるのでしょうか

JA長野厚生連
富士見高原医療福祉センター

統括院長 高木 宏明 たかぎ ひろあき



「辺境の弱小病院」

大変申し訳ないことに、隣の360床の某自治体病院に勤務していた私は富士見高原病院のことをそう思っていました。

何の因果か、前統括院長(現名誉院長)の矢澤正信先生にお声がけいただき、2年前の4月、ここへ移ってきました。

驚きました。外から見ると、というか勝手に想像していた現場とは違う、あたたかな医療とケア、地域から寄せられる強い信頼、組織としての一体感……。心の中で自分のそれまでの誤解を修正し、この病院とセンターを築き上げてこられた先達のみなさんと地域の方々を頭を下げ、そしてそんなよい環境で今後の医師人生を過ごしていくことになった、そのことに感謝したのでした。

もちろん、組織運営をする立場からは課題はそれなりにあると感じ、今もその改善に取り組んでいるところですが、100年という、長野県厚生連の中でも最長のゆるぎない歴史を持つこのセンターに関わることは、ポツと来てしまった私にはとても重く、責任の大きな仕事だと緊張の中で毎日を送っています。

結核療養所から始まって100年、病院は総合病院として信州大学や山梨大学の支援を受け地域に定着してきました。そして南信エリアに医療と介護の拠点を置き、現在のセンターの姿に育ってきました。

病院と各拠点を見て回って思います。地域の医療・ケアの視点で見て、これらの社会資源は、今後100年も絶対に必要なのであり続けるであろうと。

今後地域の人口が減り、医療や介護の地域におけるニーズが縮小することは当然の成り行きでしょう。私たちがどこまでいっても地域・ニーズに依って立つものである以上、私たちの事業体もその機能や規模をそれらニーズに合わせて変貌させていくべきものと思います。そのことを見誤らず、この貴重なエッセンス・サービスを次の100年に引き継いで渡

していくこと、それが私たちの任務なんだろうと思います。

より全人的で、より総合的で、より継続的で、より包括的で、言ってみればより人間的で、そしてあたたかい、そんな医療・ケアを地域に、私たちの立場であれば長野・山梨の辺境の地域に、あるいは南信・上伊那の地域に提供できるように成長する、イメージとしてはおそらく今より小さくなりながら濃縮していく、そんな地域医療・ケアの未来像を描く今日この頃です。

この100年、どなた様にも、ありがとうございました。そして今のスタッフ全員と地域のみなさまと関係の方々へ、これからの100年、どうぞよろしくお願いいたします。



・創立100周年記念イベントのご案内



公開講演会

富士見高原病院 開院100年の外科治療の変遷

■ 名誉院長・外科 あだち わたる 安達 互 (第5代 院長)

日時 8/27(木) 15:00~16:00 場所 富士見高原病院 第1会議室 ※事前お申し込み不要



公開講演会

風立ちぬ青空の下で物作り、そして健康長寿 ~高原の病院に来て思ったこと~

■ 名誉院長・内科 やざわ まさひろ 矢澤 正信 (第5代 統括院長)

日時 9/16(水) 15:00~16:00 場所 富士見高原病院 第1会議室 ※事前お申し込み不要

記念イベント&病院祭

10/10(土) 10:00~14:00

▶ シンポジウム「諏訪地域の今後の医療はどうなるのか」

10:30~11:45 ■ 諏訪保健所 所長 こばやし よしきよ 小林 良清氏
■ 諏訪中央病院 院長 佐藤泰吾氏

■ 富士見高原医療福祉センター 統括院長 高木 宏明



詳細は、随時ホームページ等でご案内します。

当院のやさし医、たのし医、くわし医、 お医者さん

A 北海道札幌市です。中学生まで北海道で過ごし、その後、多感な時期に埼玉県へ移住しました。そこで受験期を過ごしたのち、信州で大学生活を満喫しました。両親が埼玉県に住んでいることもあり、大学卒業後は埼玉県の病院に勤めようと考えましたが、北海道で慣れ親しんだ雪や、四季折々を感じられる場所を求め、信州で診療することを選びました。今となつては

Q1 出身地はどこですか？

A 母は看護師であつたためか、私が医師になることを熱望していました。浪人を契機に医学部志望に変えました。今考えると動機が弱く、医師となる覚悟が足りなかった気がします。先人たちが築いてきた医学・医療を学び、

Q2 医師をめざしたきっかけを教えてください

信州で過ごした時間が一番長くなったので、すすきのも大通公園も故郷というよりはただの観光地です。

自分は何をしたいのか、何ができるのかを模索するようになりました。還暦を過ぎましたが、まだ彷徨っています。麻酔科医になつたきっかけは、大学時代に加わっていた、医学生や医師を中心とした早朝野球リーグで、麻酔科の先生とご縁があつたことです。

麻酔科医は、外科系の医療が中心と思われがちですが、実際は内科系の医療や救急医療に携わっています。全身麻酔の実施から、術後疼痛対策といった周術期管

理、ペインクリニック、集中治療や緩和医療等、非常に幅広い業務を行なっています。麻酔という学問の未知の部分に対して、幅広い業務に触れながら知識を深めていけることが麻酔科医の魅力のひとつであると思っています。

今回は、長野松代総合病院の水戸野裕之先生にお話を伺いました。



長野松代総合病院
本院副院長 麻酔科統括部長

み と の ひろ ゆき
水戸野 裕之 先生



略歴

- 1991(平成3)年3月
信州大学医学部 卒業
- 1991(平成3)年6月
信州大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科医員(研修医)
- 1992(平成4)年10月
千葉県立こども病院 医師(レジデント)
- 1993(平成5)年4月
長野県立こども病院 医師
- 1997(平成9)年4月
昭和伊南総合病院 麻酔科 医師
- 2003(平成15)年4月
長野県立こども病院 麻酔科 医師
- 2006(平成18)年10月
埼玉県立小児医療センター 医師
- 2013(平成25)年1月
信州上田医療センター 麻酔科医長
- 2014(平成26)年4月
篠ノ井総合病院 麻酔科部長
- 2014(平成26)年10月
長野松代総合病院 麻酔科部長
- 2023(令和5)年4月
長野松代総合病院 麻酔科統括部長
- 2024(令和6)年4月
長野松代総合病院 本院副院長

【資格】

- 日本麻酔科学会指導医および専門医
- 日本老年麻酔学会専門医
- 日本高気圧潜水医学会専門医
- 日本体育協会公認スポーツドクター
- 麻酔科標榜医
- 信州大学医学部委嘱講師
- 医学博士(信州大学)



▲緊急時対応訓練の指導の様子

Q3 患者さんや普段の業務に際して心がけていることはありますか

A 麻酔科医が患者さんと

話ができるのは、通常、術前診察と術後回診の時だけです。他の診療科は、患者さんとコミュニケーションを取れる機会が多く、信頼関係を構築したうえで診療に当たることができますが、麻酔科医は限られた時間で患者さんと信頼関係を築き診療に当たらなければなりません。限られた時間で患者さんの状態を把握し、麻酔管理に生かしていくことは当然のことなのですが、それだけでは不十分だと考えています。手術中の体調管理の



▲コロナ禍の手術室

すべてを任せていただくわけですから、患者さんとの信頼関係を築くことを第一に考えています。

また、麻酔科医として、多くの診療科の幅広い知識を持った急性期医療を担う内科医をめざし、日々進歩する医療の最新の知見を獲得し続けることは至難の業ですが、挑戦し続けています。

Q4 長野松代総合病院の良いところは

A 2006(平成18)年に

埼玉県に戻り、県立病院に就職したのですが、東日本大震災の後、体調を崩して長野県に戻ってきました。当院で働き始めて11年になります。当院を一言で表現するなら、『やさしい病院』です。相手が喜んでくれるように振る舞うことが是であり、たとえ理屈が通っていても自己中心的な考えは非であることが自然に体現できています。地域とともに歩んできた、歴史ある病

院だと思っています。ただ、城下町特有の風土が最初は少し難しく感じるころはありましたが、今は馴染んできた気がします。

Q5 趣味(気分転換の方法)、休日の過ごし方、座右の銘など

A 無趣味だったのですが、

30代半ばにしてスポーツとしてボウリングを始めました。全国医師ボウリング大会があることを知り、参加しました。40歳の時に優勝、翌年に大会初のパーフェクトゲームを記録しました。50歳の時に国体の長野県代表に選ばれて北信越国体に参加しました。残念ながら敗退し、福井国体出場はかなわず、悔しい思いをしました。再チャレンジを考えていた矢先に新型コロナウイルス感染症が蔓延し、練習ができず競技者としては引退を決意しました。最近では日本百名城のような歴史的な名所を訪れて、偉人たちの教えを学んでいます。戦国武将山

中鹿介の言葉「願わくば、我に七難八苦を与えたまえ」に感銘を受けました。その境地にはまだまだ到達できていないとも思います。



▲2018(平成30)年度第29回上信越三県医師ボウリング大会



▲安居神社にて

地域の方へ一言
お願ひします

長野松代総合病院は、
地域の皆さまに愛される

インタビューの一言

仕事に対して情熱を持ち、患者さん一人ひとりを大切にされていることが非常に伝わってくる時間でした。

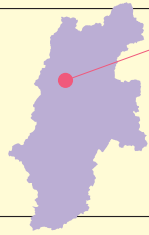
また、還暦を越えてもなお挑戦し続ける姿がとても素敵でした。出身地のお話や趣味のお話にも触れることができ、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。

お忙しいなかありがとうございました。



病院でなくてはならないと思っております。歴史の街である松代の中心的病院の医師として、地域の皆さまに安心していただける医療をお届けできるよう尽力したいと思っています。

人と人とのつながりを大切に



北アルプス医療センター
あづみ病院 3階病棟
看護師

いっ し もえ か
一志 萌加



私が働いている病棟は、心不全や心筋梗塞の急性期の患者さんを看る循環器チーム、外科の手術後を看る外科チームに主に分かれて働いています。それに加え、急性期の感染症患者、内視鏡で手術を行う患者、がん治療を行っている患者など多くの患者さんが入退院を繰り返す病棟であり、さまざまな病態の知識、技術が経験でき、大変ですが非常にやりがいを感じることができ、る病棟です。

心不全など増悪を繰り返す患者さんやがん治療や手術を行なったことで今後の生活が一変する患者さんに対しての指導も行なっています。入院してからの病院で過ごす生活だけでなく、退院後の患者さんと一緒に暮らすご家族の生活がよりよく過ごせるように多職種で連携し、その患者さんならではの課題に向き合っています。患者さんが笑顔で元気に退院していく姿を見ると嬉しく思います。

▼電子カルテで患者さんの情報を確認している様子



中には疾患の終末期を迎え治療が困難であり、最期の時を迎える患者さんもあります。そのような患者さんに対しては、患者さんにとって今一番苦痛なのは何か、どんな最期を望んでいるのかを考えて多職種に繋いでいます。

どんな患者さんにとっても今後を考えてくれる病棟でいたいとチーム一丸となつて日々業務を行なっています。AIが発展している現代、機械に聞けば正解に近い答えを出してくれるかもしれませんが、人である私はいつも正解を出して関わることはできないと思います。しかし、患者さんとご家族、それぞれの思いを聴いて一緒に悩み、患者さんにあつた答えを多職種と協力しながら見つける、それは機械が相手ではできないことです。「人とのつながりを感じながら働くことができる」のが看護師の魅力だと思っています。

紹介者から



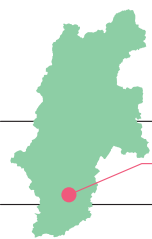
3階病棟 師長

しも じょう み ゆ き
下條 美由紀

循環器内科でチームリーダーとして活躍する一志さん。どんな状況でも冷静に判断できる確かな力で、患者さんやスタッフから厚い信頼を寄せられています。患者さん一人ひとりに丁寧に寄り添いながらケアを提供し、チーム全体を見渡した円滑な業務運営にも尽力されています。また、後輩指

導にも熱心で、困っているスタッフにはいつも優しく声を掛け、安心して相談できる頼もしい存在です。その温かな人柄と責任感あふれる姿勢は、多くのスタッフの模範となっています。循環器内科の中心的な存在として、これからのさらなる活躍が期待されます。

デイケアなごみの「口腔・栄養・運動」 一体的ケア



下伊那厚生病院 デイケアなごみ

いま むら おさむ
介護福祉士 今村 治

当施設では、入浴・食事・排泄などの日常生活支援に加え、心身機能の維持・向上のためのリハビリに力を入れていきます。歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士、介護福祉士などの多職種がチームとなり、専門的な視点から皆さまの健康をサポートします。

① 口腔・栄養 スクリーニング

利用者さまの「口腔の健康状態（嚙む力や口腔衛生）」と「栄養状態（食事摂取量や栄養バランス）」を一体的に評価する取り組みです。

■なぜ重要なのか？

口腔機能の低下は、食事量の減少や低栄養リスク



▲管理栄養士による管理・指導

に直結します。早期に状態を確認し、適切な支援を行うことで、身体機能の低下や疾病リスクを未然に防ぎます。

■主な目的

- 口腔機能低下の早期発見と重症化予防
- 栄養状態の維持・改善
- 生活の質（QOL）の向上
- 介護職員による適切なケア提供の支援

② 口腔機能向上ケア

単なるお口の清掃（歯磨き等）にとどまらず、咀嚼（噛む）・嚥下（飲み込む）・発声・表情など、日常に欠かせない口腔機能を維持・改善するためのプログラムです。

■なぜ重要なのか？

加齢や病気などの影響で口腔機能が低下すると、「口の渇き」「食べこぼし」「むせやすさ」などが現れます。これらを改善することとで、誤嚥性肺炎の予防や、美味しく安全に食事ができる状態につながります。

■主なアプローチ

- 嚥下体操：スムーズに飲み込む力を養います。
- 唾液腺マッサージ：お口の潤いを保ち、消化や自浄作用を促します。



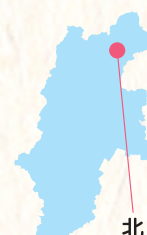
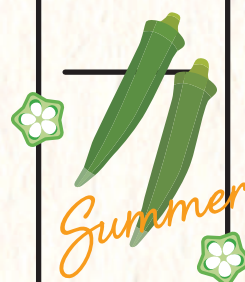
▲歯科衛生士による口腔ケア



- 口腔周囲筋ストレッチ・マッサージ：口周りの筋肉をほぐし、表情を豊かにします。
- パタカラ体操：唇や舌の筋肉を鍛え、発声や食事をスムーズにします。

J A長野厚生連は、
国産国産に積極的に
取り組んでいます。

旬菜堂



栄養士

北信総合病院

かわい
けいこ
河井敬子



今回の主たる食材

オクラ

ネバネバ食感が特徴の夏野菜です。切ったときに星型になるのもかわいいですね。鮮やかな緑色で、うぶ毛がチクチクするほどしっかりとしているものが新鮮な証拠といわれていますが、最近ではうぶ毛の少ないものや、丸型、紫色などいろいろな品種が出回っています。

食材の栄養価と特徴

●ネバネバ体に良い…という訳ではなく、粘りの成分であるペクチンなどの水溶性食物繊維が腸内環境を整えてくれます。また、β-カロテンも多く含まれており、皮膚や粘膜の健康を維持したり、免疫細胞を活性化させることで感染症にかかりにくい体作りのサポートをしてくれます。



オクラの栄養価
(生、可食部100g当たり)

エネルギー 30kcal / たんぱく質 2.1g
食物繊維 5.0g / カリウム 260mg / β-カロテン 670μg

レシピ オクラの肉巻き

オクラは脇役になりがちな食材ですが、ネバネバ食感がアクセントになります。夏の暑い時期におろしぽん酢と一緒にさっぱりと味わえるレシピを紹介します。



1人分の 栄養素

エネルギー : 228kcal
たんぱく質 : 15.6g
脂質 : 16.6g
塩分 : 0.9g
食物繊維 : 3.7g

材料のオクラは
長野県産を
使用しています。



材料 (2人分)

- オクラ 5~6本
- 塩 少々
- 豚ロース肉 150g
- 小麦粉 適宜
- ごま油 4g(小さじ1)
- レタス 2枚
- 大根 100g
- ぽん酢 10g(小さじ1.5)

作り方

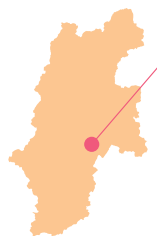
- 1 オクラに塩をまぶし、まな板の上で板擦りをする。(うぶ毛をとる)
- 2 鍋に湯を沸かしオクラを1分ほどゆで、粗熱を取る。
- 3 粗熱のとれたオクラに豚肉を巻きつけ、小麦粉をまぶす。
- 4 フライパンにごま油を熱し、肉の巻き終わりを下にして焼く。
- 5 食べやすいサイズに切り分けたらレタスを敷いたお皿に盛り付け、おろしぽん酢を添える。

料理のPOINT!

ごま油を使用することで、脂溶性ビタミンの吸収が良くなります。またごま油の香ばしい風味が減塩にも役立ちます。子ども向けには、おろしぽん酢を焼き肉のタレに変えたとご飯がすすむ1品になります。

健康相談

Q&A



富士見高原医療福祉センター
富士見高原病院
副診療部長・消化器外科部長

いむらじろう
井村 仁郎



旅先でのお腹の痛み…、過敏性腸症候群（IBS）かもしれません。

旅行中に食べ過ぎたりコーヒーを飲んだりするとお腹が痛くなります。特にトイレにすぐに行けないことがある飛行機やバスの中では、お腹が痛くなったらどうしようと心配で不安になります。整腸剤や下痢止めを飲んだ方がよいですか？（50代女性）



ご相談の症状は、「過敏性腸症候群（IBS：Irritable Bowel Syndrome）」の一つのタイプかもしれません。考えられる特徴として、**●旅行や飛行機など、環境の変化や緊張で腹痛や便意が起こる**・**●コーヒーや食べ過ぎなど、腸への刺激で症状が出やすい**・**●「下痢になるのでは」と不安になり、外出や旅行が心配になる**といった点があります。

これは、過敏性腸症候群の「下痢型」や「混合型」でよくみられる症状で、生活の質（QOL）に大きく影響します。ご質問のように整腸剤や下痢止めを試してみる価値は十分あると思います。整腸剤は腸内環境を整える薬で、毎日飲んでも比較的安全性が高いとされています。下痢止めは、トイレに制限がある飛行機やバス旅など、不安な場面で一時的に使用することで安心につながります。

Q 過敏性腸症候群（IBS）とは、どのような病気ですか？

過敏性腸症候群は、腸に炎症やがんなどの異常がないにもかかわらず、腹痛や下痢、便秘などを繰り返す病気です。特徴として、**●腹痛やお腹の不快感が数か月以上続く**・**●排便すると症状が軽くなる**・**●下痢や便秘など、便の状態や回数が変わる**・**●ストレスや緊張、食事で悪化しやすい**・**●大腸カメラなどでは異常が見つからない**といった点があります。原因としては、**●腸の動きの乱れ**・**●自律神経の乱れ**・**●腸内細菌バランスの変化**・**●脳と腸の**

連携異常（脳腸相関）・**不安や緊張など心理的要因**などが関係していると考えられています。

診断は問診が基本ですが、炎症性腸疾患や大腸がんなど他の病気を除外するため、血液検査や大腸内視鏡検査を行うこともあります。

Q 食事で気を付けることはありますか？

過敏性腸症候群の方には、「低FODMAP（フォドマップ）食」という食事法が知られています。FODMAPとは、腸で発酵しやすく、ガスや膨満感、腹痛、下痢を起こしやすい糖質の総称です。

代表的な高FODMAP食品には、**パン、納豆、きのこ類、玉ねぎ、豆類、さつまいも、ヨーグルト**などがあります。

旅行前や大事な予定の前だけ、一時的にこうした食品を控えることで症状が軽くなる方もいます。ただし、FODMAPは「悪い食べ物」というわけではありません。実は、腸内の良い細菌のエサにもなるため、長期間すべてを制限する必要はありません。「腸によい食べ物が、調子の悪い時には刺激になることもある」という点が、過敏性腸症候群の難しいところです。

Q 医療機関を受診した方がよいのでしょうか？

腹痛や下痢、便秘には、過敏性腸症候群以外の病気が隠れていることもあります。一度は医療機関で相談し、必要に応じて検査を受けることをおすすめします。そのうえで、**●整腸剤を活用する**・**●旅行前は高FODMAP食品を控える**・**●コーヒーや食べ過ぎを避ける**・**「不安な時の対処法」を持つ**などを取り入れながら、少しずつ安心して旅行を楽しめるようにしていけばよいと思います。

佐久総合病院

看護専門学校だより



佐久総合病院
看護専門学校

2026（令和8）年度は、新入生34人を迎え新年度がスタートしました。今回は第78回佐久総合病院 病院祭へ参加した様子と、校内で実施された防災訓練の様子をお伝えします。

病院祭

5月17日（日）に第78回佐久総合病院 病院祭が開催されました。

臼田地区の小満祭と同時開催で天候にも恵まれ、病院祭全体の来場者は6,812人にも及びました。

今年度も当校は、セルフハンドマッサージのブースを設け、1年生が参加しました。

なお、若月俊一^{わかづきとしかず}名誉総長の没後20年ということで、メインテーマでも取り上げられていましたが、1年生の「農村医学」の講義の中で、若月先生の思想や、地域の中で実践してきたことなどを事前に学習していましたので、より知識を深める機会にもなりました。

セルフハンドマッサージのブースでは、東洋医学研究所の職員からツボ押しのポイントを事前に学習し、小さなお子さんからご年配の方、病院職員や臨地実習でお世話になっている方など多くの方に体験いただくことができました。また2年生は、車椅子の患者さんのご案内、スタンプラリーコーナーなどのボランティアとして活躍しました。



▲病院職員と



▲地域の方々と



▲北部消防署員と

防災訓練

5月29日（金）に校内および敷地内にある「あゆみ寮」の防災訓練が実施されました。

職員や学生の防災意識の向上を目的として、北部消防署員の協力の元で毎年行われています。今回は火災を想定した訓練で、初期消火、通報、避難経路の選択などが適切に実施されているかを評価していただきました。その他、搬送訓練や屋外に設置したテントを使用した煙体験も実施しました。特に煙体験は実際の火災現場で感じる恐怖や不安を実体験できたのではないのでしょうか。



◀各係の報告



◀初期消火訓練



◀搬送訓練



◀北部消防署員からの講評

2027（令和9）年度 入学試験スケジュール

入試区分	出願期間	入学試験日	合格発表	入学手続き締切日
各種推薦・社会人	2026年9/24(木)～ 2026年10/7(水)〈必着〉	2026年10/24(土)	2026年11/4(水)	2026年11/25(水)
一般Ⅰ期	2026年11/26(木)～ 2026年12/11(金)〈必着〉	2027年1/6(水)	2027年1/16(土)	2027年2/1(月)
一般Ⅱ期	2027年2/2(火)～ 2027年2/10(水)〈必着〉	2027年2/27(土)	2027年3/3(水)	2027年3/11(木)

●入試科目見直しについて 2027（令和9）年度から全ての入試区分において、学科試験は「国語総合」のみとなります。

「この病院は、なぜこの地域にあるのか」 「若月俊一」と、みんなでつくる佐久病院の未来」

第78回 佐久総合病院 病院祭 開催

佐久総合病院

5月17日（日）、佐久市白田の佐久総合病院で第78回目となる病院祭が開催されました。

佐久病院の礎を築き上げた、故若月俊一名誉総長の没後20年という節目を迎えた今年は、当院の歩みを振り返るとともに、過去・現在・未来について、地域の皆さまとともに考える機会にしたいとの思いで、今回の病院祭のテーマとして掲げ、職員一同心を込めて準備を進めました。

当日は天候にも恵まれ、延べ6,812人の方にご来場いただきました。毎年好評の地域の皆さまとの座談会「車座集会」では、今年も多くの方との活発な意見交換が行われました。ほか



▲子どもたちに大人気の当院ゆるキャラ・星太郎くん

にも、毎年恒例の演出・脚本全てオリジナルの研修医劇では会場が満員となるほどの人気ぶり。救急車の試乗体験、ふれあいバザー、白衣の着用体験など、老若男女問わず大盛況となりました。

「ご来場いただきました皆さま、運営にご協力いただいた地域の皆さまに、心より感謝を申し上げます。」

訪問看護ステーションこもろは、 設立30周年を迎えました。

浅間南麓こもろ医療センター
訪問看護ステーションこもろ

2025（令和7）年10月に訪問看護ステーションこもろは、設立30周年を迎えました。これまで訪問看護事業の推進と発展に「尽力・ご協力いただきました沢山の皆さまに心から感謝申し上げます。」

13人、リハビリスタッフ4人、事務員1人で、小諸市を中心に佐久・立科・御代田・軽井沢町と広域にわたり24時間365日体制で活動しております。

当ステーションは、1991（平成3）年老人保健法の事業として創設され、翌年から施行された歴史があります。この制度によって医師だけでなく看護が独立した日本医療の歴史にエポックを生じた記念すべき出来事だったと聞いております。

この歴史ある30年のバトンをしっかりと引継ぎ、皆さまとともに今後も歩んで参ります。「さあ！今日も車を走らせ、あのお宅へ出かけましょう！」



◀筆者運転手

その人がその人らしく望む形に少しでも近づけるよう、私たちは心の通うあたいたかい看護を目指して日々車を走らせております。

看護師3人からスタートした当初から現在では看護師

土屋 千絵
つちや ちえ

長寿県長野で
第一線の地域医療を
私たちと実践してみませんか。



RECRUIT 01 医師募集

私たちと一緒に、
地域医療を実践しませんか。

長野県は低医療費・長寿で有名です。本会は県下に13病院を有し、救命救急センターや周産期母子医療センター、がん診療連携拠点病院などさまざまな指定を受け、保健・医療・福祉活動を包括的に展開し、その一翼を担っています。信州の自然豊かな環境のなかで、四季折々の変化を存分に感じながら、一緒に地域医療を実践しませんか。

RECRUIT 03 薬剤師・医療技術職 随時募集中

長野県厚生農業協同組合連合会 人事部 人材育成課
〒380-0826 長野県長野市南長野北石堂町1177番地3 (JA長野県ビル10階)

☎026-236-2305 ✉saiyo@kou.nn-ja.or.jp 📠026-236-2307

RECRUIT 02 看護師募集

夢が実現できる
看護職のキャリア形成を支援します!!

- 新人看護職の卒後研修が充実しています
- 再就職支援をさまざまな形で行なっています
- 院内保育所や育児介護支援制度などがあります
- 認定看護師など資格取得を支援します

お問い合わせは下記または各病院まで



地域医療を担う
メンバーとして
共に歩んでみませんか



編集後記

本格的な夏の到来となり、日差しの強さをひしひしと感じると共に、夏が魅せる情景を楽しみながら毎日をご過ごしております。皆さまはどのような夏をお過ごしでしょうか。熱中症には十分ご注意ください、皆さまそれぞれの楽しい夏をお過ごしください。(S・I)

「厚生連ながの」の感想 をお聞かせください。

JA長野厚生連 本所「厚生連ながの」係
〒380-0826 長野県長野市南長野北石堂町1177番地3 (JA長野県ビル)
FAX:026-236-2307 E-mail:info.honsyo@kou.nn-ja.or.jp



JA長野厚生連 facebookのご案内
当会の活動や情報など、随時情報発信しています。
ぜひ、ご覧ください。

● 佐久総合病院 ☎0267-82-3131
佐久医療センター ☎0267-62-8181
小海分院 ☎0267-92-2077
● 浅間南麓こども医療センター ☎0267-22-1070
● 北アルプス医療センター
あづみ病院 ☎0261-62-3166

● 長野松代総合病院 ☎026-278-2031
附属若穂病院 ☎026-282-7111
● 北信総合病院 ☎0269-22-2151
● 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター
鹿教湯病院 ☎0268-44-2111

● 南長野医療センター
篠ノ井総合病院 ☎026-292-2261
新町病院 ☎0266-262-3111
● 富士見高原医療福祉センター
富士見高原病院 ☎0266-62-3030

● 下伊那厚生病院 ☎0265-35-7511
● 長野PET・画像診断センター ☎026-269-0550
● 健康管理センター ☎0267-82-2677
● 佐久総合病院看護専門学校 ☎0267-82-2474
● JA長野厚生連 本所 ☎026-236-2305
https://nagano-kouseiren.jp

